2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月5日

上場会社名　不二サッシ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5940　URL https://www.fujisash.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 江崎　裕之
問合せ先責任者　(役職名) 管理本部経営管理部長　(氏名) 西川　利一　TEL 044-396-2051

半期報告書提出予定日　2026年11月5日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	48,011	△0.5	△237	―	△305	―	△340	―
2026年3月期中間期	48,273	1.3	362	―	415	654.3	439	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　△299百万円　(―%)　2026年3月期中間期　626百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	△27.19	―
2026年3月期中間期	34.84	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	89,145	25,090	27.9
2026年3月期	86,185	25,769	29.6

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　24,842百万円　2026年3月期　25,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期(予想)			―	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	1.5	2,000	△28.0	2,000	△28.5	1,600	△21.3	127.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	12,626,782 株	2026年3月期	12,626,782 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	89,067 株	2026年3月期	87,690 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	12,538,402 株	2026年3月期中間期	12,604,625 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく 異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.03「1.当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、大型都市開発などは依然として堅調に推移しておりますが、建設資材価格の高止まり、労働人口の減少に伴う人手不足などに起因する工期の変更など引き続き厳しい事業環境となっております。形材外販事業分野においては、物量の増加に加えて加工品を中心に安定した収益基盤の構築へ歩みを進めており、事業環境は持ち直しつつあります。物流事業分野においては、ドライバー不足や物流コストの上昇などの課題を吸収すべく、営業倉庫の活用や輸送効率の改善などに取り組んでおります。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高４８０億１千１百万円（前年同期比０．５％減）、営業損失２億３千７百万円（前年同期は営業利益３億６千２百万円）、経常損失３億５百万円（前年同期は経常利益４億１千５百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失３億４千万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益４億３千９百万円）となり、売上高は微減に留まりましたが、地金価格及び諸資材価格が７億９千万円上昇したことが業績に大きく影響を及ぼした結果、収益については前年同期を大きく下回る結果になりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、収益改善施策における採算性の改善が見られた一方で、大型工事の工期変更や地金価格高騰の影響を吸収しきれず、売上高は３１８億１千７百万円（前年同期比６．７％減）、セグメント利益は７億６千５百万円（前年同期はセグメント利益１０億５千４百万円）と減収減益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、エネルギー価格の上昇などマイナス要素はあったものの、一般形材や精密加工品の販売拡大、アルミ加工品の採算性向上が大きく業績に寄与し、売上高は１３０億１千５百万円（前年同期比２０．６％増）、セグメント利益２千８百万円（前年同期はセグメント損失７百万円）と増収増益になりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、好調に推移したメンテナンス事業が業績を牽引したものの、基幹改良工事事業が前年の業績の反動を受け、売上高は１３億５千８百万円（前年同期比１０．０％減）、セグメント利益は３千３百万円（前年同期はセグメント利益５千８百万円）と減収減益になりました。

〔物流事業〕

物流事業においては、サッシ物流における物量の減少などの影響に加え、燃料費等の物流コストの高止まりの結果、売上高は１６億３千７百万円（前年同期比３．４％減）、セグメント利益１億７千８百万円（前年同期はセグメント利益２億２千７百万円）と減収減益になりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は４５２億９千８百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億７千２百万円減少いたしました。これは主に商品及び製品が５億７千７百万円、仕掛品が４億６千２百万円、原材料及び貯蔵品が３億９千５百万円、その他流動資産が１１億４千４百万増加し、現金及び預金が７億３千８百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が１７億７千８百万円、電子記録債権が４億２千２百万円減少したことによるものであります。固定資産は４３８億４千６百万円となり、前連結会計年度末に比べ３３億３千２百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が２９億２千６百万円、無形固定資産が２億６百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は８９１億４千５百万円となり、前連結会計年度末に比べ２９億５千９百万円増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は３７５億４千４百万円となり、前連結会計年度末に比べ７億８千１百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が１５億９千万円、契約負債が７億９千２百万円、その他流動負債が１２億７千１百万円増加し、支払手形及び買掛金が１６億４千８百万円、電子記録債務が１４億４千９百万円減少したことによるものであります。固定負債は２６５億１千万円となり、前連結会計年度末に比べ２８億５千７百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が３５億１千万円増加し、社債が５億５千万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は６４０億５千４百万円となり、前連結会計年度末に比べ３６億３千８百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は２５０億９千万円となり、前連結会計年度末に比べ６億７千８百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が７億１千８百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は２７．９％（前連結会計年度末は２９．６％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、2026年５月14日の「2026年３月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,176	13,438
受取手形、売掛金及び契約資産	15,967	14,188
電子記録債権	4,534	4,112
商品及び製品	2,129	2,706
仕掛品	2,347	2,809
原材料及び貯蔵品	5,862	6,257
販売用不動産	239	211
その他	1,617	2,761
貸倒引当金	△1,203	△1,187
流動資産合計	45,671	45,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,413	47,759
減価償却累計額及び減損損失累計額	△32,821	△33,190
建物及び構築物（純額）	8,592	14,568
機械装置及び運搬具	39,431	39,632
減価償却累計額及び減損損失累計額	△36,237	△36,396
機械装置及び運搬具（純額）	3,194	3,236
土地	13,346	13,361
リース資産	3,329	3,545
減価償却累計額	△2,134	△2,307
リース資産（純額）	1,194	1,237
建設仮勘定	3,482	271
その他	11,515	11,088
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,595	△10,106
その他（純額）	919	982
有形固定資産合計	30,731	33,657
無形固定資産		
のれん	3	－
その他	1,070	1,280
無形固定資産合計	1,074	1,280
投資その他の資産		
投資有価証券	4,548	4,728
長期貸付金	45	38
繰延税金資産	2,560	2,617
その他	2,464	2,445
貸倒引当金	△910	△921
投資その他の資産合計	8,708	8,908
固定資産合計	40,513	43,846
資産合計	86,185	89,145

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,552	5,904
電子記録債務	2,203	753
短期借入金	15,422	17,013
１年内償還予定の社債	3,360	3,830
リース債務	384	412
未払法人税等	313	107
契約負債	3,981	4,774
工事損失引当金	353	390
賞与引当金	362	257
その他	2,829	4,101
流動負債合計	36,763	37,544
固定負債		
社債	550	－
長期借入金	8,407	11,917
リース債務	951	971
繰延税金負債	73	95
再評価に係る繰延税金負債	422	422
退職給付に係る負債	12,865	12,730
役員株式給付引当金	12	12
資産除去債務	62	62
その他	306	296
固定負債合計	23,653	26,510
負債合計	60,416	64,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	19,139	18,420
自己株式	△70	△71
株主資本合計	21,594	20,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,056	2,194
繰延ヘッジ損益	21	△13
土地再評価差額金	1,622	1,622
為替換算調整勘定	△583	△582
退職給付に係る調整累計額	797	746
その他の包括利益累計額合計	3,915	3,967
非支配株主持分	259	248
純資産合計	25,769	25,090
負債純資産合計	86,185	89,145

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	48,273	48,011
売上原価	41,195	41,036
売上総利益	7,077	6,975
販売費及び一般管理費	6,715	7,213
営業利益又は営業損失（△）	362	△237
営業外収益		
受取利息	9	20
受取配当金	120	125
受取賃貸料	44	31
持分法による投資利益	2	－
電力販売収益	85	74
為替差益	24	－
その他	67	111
営業外収益合計	354	363
営業外費用		
支払利息	169	227
電力販売費用	55	54
持分法による投資損失	－	38
為替差損	－	45
その他	74	65
営業外費用合計	300	431
経常利益又は経常損失（△）	415	△305
特別利益		
固定資産売却益	92	1
特別利益合計	92	1
特別損失		
固定資産除却損	0	1
固定資産解体費用	2	－
会員権売却損	1	－
災害による損失	3	0
その他	－	1
特別損失合計	8	3
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	500	△307
法人税等	59	38
中間純利益又は中間純損失（△）	440	△346
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失（△）	1	△5
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	439	△340

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	440	△346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199	138
繰延ヘッジ損益	6	△35
土地再評価差額金	△13	―
為替換算調整勘定	△5	△3
退職給付に係る調整額	△15	△51
持分法適用会社に対する持分相当額	14	△1
その他の包括利益合計	185	46
中間包括利益	626	△299
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	618	△288
非支配株主に係る中間包括利益	7	△11

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	500	△307
減価償却費	1,110	1,226
固定資産解体費用	2	－
持分法による投資損益（△は益）	△2	38
受取利息及び受取配当金	△129	△145
支払利息	169	227
固定資産売却損益（△は益）	△92	△1
固定資産除却損	0	1
貸倒引当金の増減額（△は減少）	34	19
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△153	36
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△1	△185
売上債権の増減額（△は増加）	5,680	2,155
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,726	△1,429
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,186	△3,090
契約負債の増減額（△は減少）	1,423	792
その他の資産の増減額（△は増加）	△284	△1,209
その他の負債の増減額（△は減少）	△921	△338
その他	△40	△114
小計	3,383	△2,325
利息及び配当金の受取額	129	146
利息の支払額	△182	△266
法人税等の支払額	△268	△208
その他	2	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,063	△2,650
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△32	△361
定期預金の払戻による収入	14	924
有形固定資産の取得による支出	△2,034	△2,754
有形固定資産の売却による収入	267	3
有形固定資産の解体による支出	△2	－
無形固定資産の取得による支出	△210	△6
投資有価証券の取得による支出	△8	△9
投資有価証券の売却による収入	0	－
その他	126	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,879	△2,132
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,296	1,097
長期借入れによる収入	4,200	6,222
長期借入金の返済による支出	△1,899	△2,062
社債の償還による支出	△80	△80
その他	△545	△577
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,972	4,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	14
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,153	△167
現金及び現金同等物の期首残高	12,091	12,357
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,244	12,190

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	建材	形材外販	環境	物流	計		
売上高							
カーテンウォール、サッシ、ドア、室内建具、エクステリア製品等	34,114	－	－	－	34,114	－	34,114
アルミ形材、アルミ精密加工品等	－	10,794	－	－	10,794	－	10,794
都市ゴミ焼却施設の飛灰処理設備プラントとそれに伴う薬剤販売、都市ゴミリサイクル施設の設計・製作・工事	－	－	1,509	－	1,509	－	1,509
建材、プラント等の輸送等	－	－	－	1,695	1,695	－	1,695
その他	－	－	－	－	－	25	25
顧客との契約から生じる収益	34,114	10,794	1,509	1,695	48,113	25	48,139
その他の収益	－	－	－	－	－	133	133
外部顧客に対する売上高	34,114	10,794	1,509	1,695	48,113	159	48,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	567	3,404	－	1,309	5,280	－	5,280
計	34,681	14,198	1,509	3,004	53,394	159	53,554
セグメント利益又は損失（△）	1,054	△7	58	227	1,332	89	1,422

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

２．その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,332
「その他」の区分の利益	89
セグメント間取引消去	135
全社費用（注）	△1,195
中間連結損益計算書の営業利益	362

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	建材	形材外販	環境	物流	計		
売上高							
カーテンウォール、サッシ、ドア、室内建具、エクステリア製品等	31,817	－	－	－	31,817	－	31,817
アルミ形材、アルミ精密加工品等	－	13,015	－	－	13,015	－	13,015
都市ゴミ焼却施設の飛灰処理設備プラントとそれに伴う薬剤販売、都市ゴミリサイクル施設の設計・製作・工事	－	－	1,358	－	1,358	－	1,358
建材、プラント等の輸送等	－	－	－	1,637	1,637	－	1,637
その他	－	－	－	－	－	47	47
顧客との契約から生じる収益	31,817	13,015	1,358	1,637	47,829	47	47,877
その他の収益	－	－	－	－	－	134	134
外部顧客に対する売上高	31,817	13,015	1,358	1,637	47,829	182	48,011
セグメント間の内部売上高又は振替高	655	3,737	－	1,227	5,620	－	5,620
計	32,473	16,753	1,358	2,865	53,450	182	53,632
セグメント利益	765	28	33	178	1,006	99	1,105

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

２．その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,006
「その他」の区分の利益	99
セグメント間取引消去	147
全社費用（注）	△1,490
中間連結損益計算書の営業損失	△237

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。